

学校運営協議会 議事録

校名	府立豊島高等学校
(准)校長名	浦山 聖

開催日時	令和3年10月15日(金) 15:30～17:00
開催場所	府立豊島高等学校1階 会議室
出席者(委員)	稲富会長、東前委員、安藤委員、家島委員、大石委員
出席者(学校)	浦山校長、三谷教頭、藤井事務長、甲田首席、田中首席、板倉教諭、池尾教諭
傍聴者	
協議資料	令和3年度 学校経営計画進捗状況、第1回授業アンケート 他
備考	

議題等(次第順)

- ・令和3年度 学校経営計画の進捗状況について
- ・第1回授業アンケート結果について
- ・進路状況
- ・令和4年度教科書採択について
- ・前回の検討事項

協議内容・承認事項等(意見の概要)

○令和3年度 学校経営計画の進捗状況について

- ・校務分掌について、どのような編成になっているのか。どのように動いているのか。→次回資料を用いて説明する。
- ・分掌を見直すとか、スリム化するなど、具体的なメソッドはあるのか？
- ・部活動の外部講師は活用されていますか。→男子バレー部、剣道部に活用しています。年間30回。
- ・顧問の先生の指導の現状は？土日の付き添いや退庁時間は？個人の偏りは？どのような実態ですか？→勤務時間が月に80時間を超えている先生についてですが、土日の部活動指導をされている方が多いです。
- ・卒業生の方にボランティアで指導に来てもらうのは？→来てくれるケースもありますが、その場合でも顧問の先生は付き添われています。教員の負担軽減には繋がっていないのが現状。
- ・部活の顧問は、教員全員で取り組んでいますか？→全員です。主顧問の先生に技術指導をされている。部活によっては技術指導ができる先生がいない部分もある。
- ・基礎学力の定着は今回の資料を見ても分かりにくい。前回授業の見学時に穴埋めのプリントをノートの代わりに利用している授業があったが、ノートへ板書は、単に写す作業ではなく授業内容を系統立てて理解し整理しまとめる力の定着に繋がる作業で今後も必要だと思う。
- 一人一台PCになったことを活かし、PCを発展的な学習に使ってほしい。先生方はどう対応しているのかわかりたい。→プロジェクターの普通教室への設置が進み、ICT機材を使って授業が増えていっている。
- ・小テストをPCで行うなど、PCで教育の業務を軽減に利用しては。→教材開発は今始まったところです。
- ・生徒のインターネット環境が整っているのであれば、カーンアカデミーなどオンライン上にある教材を活用する方法もあるかもしれない。オンライン授業の研修が必要なら専門なのでサポートできるかもしれない。

○第1回授業アンケート結果について

- ・記述式の項目はないのか→自由記述欄があります。
- ・フィードバックはしていますか。→可能な限り早く、しています。
- ・アンケートもオンラインではいかがでしょうか→そうしたいと思っています。

○進路状況
特になし

○令和4年度教科書採択について
特になし

○前回の検討事項

- ・基礎学力の定着についての資料がでていますが、定着しているのかわかりにくい。基礎学力の定着の測り方を考えてもらいたい。→定型のテストを作成して測るのが比較しやすい。
- ・遅刻。6月や9月は雨の影響もある。資料に登校日も記載しては。
- ・居眠りについて。生徒会を通じて改善策を考えてみては。もっと生徒を巻き込んで。

次回の会議日程

日時	令和 4 年 2 月 日()15:30～
会場	府立豊島高等学校1階 会議室(予定)